

♥ベビーカーは大切な命を乗せています ♥

ベビーカーの 安全な使用のために



ベビーカーに子どもを乗せる際には
シートベルトを着用しましょう。



思わぬ動きでベビーカーから子どもが転落することがあります。

段差や隙間に注意して
操作しましょう。



段差につまずいたり隙間や溝に車輪が挟まったりすることがあります。

エスカレーターや階段は
ベビーカーから子どもを降ろして
利用しましょう。



急停止などによりバランスを崩し転落することがあります。
エレベーターを利用するか、周囲の方に協力をお願いします。

止めている間は、ストッパーをかけ、
念のため手も添えて
いるようにしましょう。



傾斜で動き出すことがあります。転倒や移動など、何か起こった際に気づかずに対応が遅れることがありますので、
ベビーカーから目を離さないようにしましょう。

「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」は子育てしやすい環境づくりを目指しています。

<協議会構成員> (NPO法人)せたがや子育てネット、(NPO法人)びーのびーの、子育て応援どうきょう会議、主婦連合会、ベビーカー安全協議会、北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、(一社)日本民営鉄道協会、(一社)日本地下鉄協会、(公社)日本バス協会、(一社)日本旅客船協会、(一社)全国空港ビル協会、(一社)日本ホテル協会、(一社)日本ショッピングセンター協会、日本百貨店協会、(一社)日本ビルディング協会連合会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団、経済産業省、国土交通省

子育てにやさしい移動に関するウェブサイト



こそだてモビ 検索

ご存知ですか、このマーク？



ベビーカーマーク

ベビーカー使用者が安心して利用できる場所や設備（エレベーター、鉄道やバスの車両スペース等）を表しています。



ベビーカー使用禁止マーク

ベビーカーの使用を禁止する場所や設備（エスカレーター等）を表しています。

「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」において決定（平成26年3月）された統一的なマークです。平成27年5月には、JIS規格化されました。

＜ベビーカーご使用の方は＞

- 周囲の方との接触や通行の妨げなど、ベビーカーの操作には気をつけましょう。
- 困っているときは遠慮せず手助けをお願いしてみましょう。

＜周囲の方は＞

- ベビーカー使用者には、温かい気持ちを持って接し、見守りましょう。
- エレベーターがない場所での上り下りなど、手助けを申し出てみましょう。

ベビーカー使用者も周囲の方もお互いに気持ち良く利用できるよう、共助の気持ちでご理解・ご協力をお願いします。

ベビーカー利用に関するキャンペーン実施中！

5月1日(月)～
5月31日(水)

協議会で作成した共通のポスターやWebサイトを活用して、「ベビーカー利用にあたってのお願い」と「ベビーカーマーク」を広く周知・浸透させていきます。

■各種施設向け

— ベビーカーは大切な命を乗せています —
ちょっと気づかう、そっと見守る

ベビーカー利用者や周囲の方から、子供や赤ちゃんの安全を守るために、周囲の方の協力をお願いします。

「公共施設等においては、利用者どうし協力し、お互いに利用できるように、心がけましょう！」

ベビーカーマークは、ベビーカーを安心して安全に使用するためのマークです。

ベビーカー使用者には、温かい気持ちを持って接し、見守りましょう。

周囲の方は エレベーターがない場所での上り下りなど、手助けを申し出てみましょう。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

■鉄道事業者向け

— ベビーカーは大切な命を乗せています —
ちょっと気づかう、そっと見守る

ベビーカー利用者や周囲の方から、子供や赤ちゃんの安全を守るために、周囲の方の協力をお願いします。

「公共施設等においては、利用者どうし協力し、お互いに利用できるように、心がけましょう！」

ベビーカーマークは、ベビーカーを安心して安全に使用するためのマークです。

ベビーカー使用者には、温かい気持ちを持って接し、見守りましょう。

周囲の方は エレベーターがない場所での上り下りなど、手助けを申し出てみましょう。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

■バス事業者向け

— ベビーカーは大切な命を乗せています —
ちょっと気づかう、そっと見守る

ベビーカー利用者や周囲の方から、子供や赤ちゃんの安全を守るために、周囲の方の協力をお願いします。

「公共施設等においては、利用者どうし協力し、お互いに利用できるように、心がけましょう！」

ベビーカーマークは、ベビーカーを安心して安全に使用するためのマークです。

ベビーカー使用者には、温かい気持ちを持って接し、見守りましょう。

周囲の方は バスの乗降時など、手助けを申し出てみましょう。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

エレベーターが利用できない場所では、エレベーターの代わりに手助けをお願いします。

「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」は子育てしやすい環境づくりを目指しています。

＜協議会構成員＞（NPO法人）せたがや子育てネット、（NPO法人）びーのびーの、子育て応援ときょう会議、主催連合会、ベビーカー安全協議会、北海道旅客鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、四国旅客鉄道株式会社、九州旅客鉄道株式会社、（一社）日本民営鉄道協会、（一社）日本地下鉄協会、（公社）日本バス協会、（一社）日本旅客船協会、（一社）全国空港ビル協会、（一社）日本ホテル協会、（一社）日本ショッピングセンター協会、日本百貨店協会、（一社）日本ビルディング協会連合会、（公財）交通工コロジー・モビリティ財団、経済産業省、国土交通省